



ParaCanvasは“見て楽しむ社会貢献”

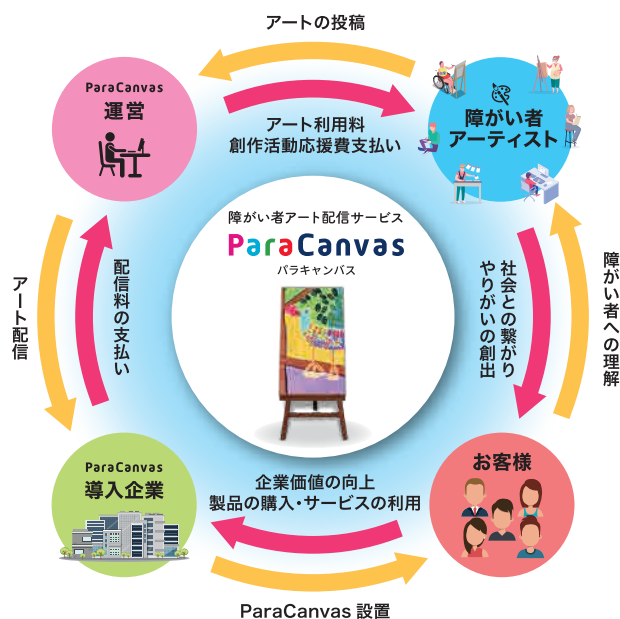
ParaCanvasは障がい者アーティストの作品を、デジタルキャンバス（専用モニター）に配信し絵画のように楽しんでいただくことで、障がい者の社会参加を実現する日本で唯一の新しい取り組みです。

ParaCanvasが生み出す経済循環

『ParaCanvas』は経済循環の中に障がいを持たれる方の活躍の場を作り、障がい者と社会を繋ぐ新しいアート配信サービスです。寄付やボランティアの活動ではなく、導入企業様からサービス利用料をいただくことでアート利用料として障がい者アーティストに継続的に対価を届けるビジネスの仕組みです。

障害をもつアーティストが経済活動に継続的に参加し、その循環の中に入って社会に参加することを目的としています。また、著作物利用料の他にベーシックインカムにも似た「創作活動応援費」という独自の仕組みもあり、参加アーティスト全員へ均等分配される支援も同時に行っております。

『ParaCanvas』でアートを楽しんでいただくことにより、障がい者アーティストの社会参加が実現します。アートをたくさんの人に見ていただくことは障がい者アーティストの生きがいとなり障がい者自身の能力で勝ち得た収入は、新しい作品を生み出す大きなやりがいとなります。



個性的で癒やし効果のあるアートを専用のデジタルキャンバスで楽しめます

障がい者アートはアール・ブリュット（フランス語で「生の芸術」）とも言われることがあり、これは「正規の美術教育を受けていない人による芸術」と説明されます。障がい者アーティストは、描きたいものを描きたいときに、評価など気にせずに心の思ったままに描き上げます。

その純粋な思いが個性的で癒やされる素晴らしい作品を生んでいるのです。その素晴らしいアートを『ParaCanvas』でお楽しみください。

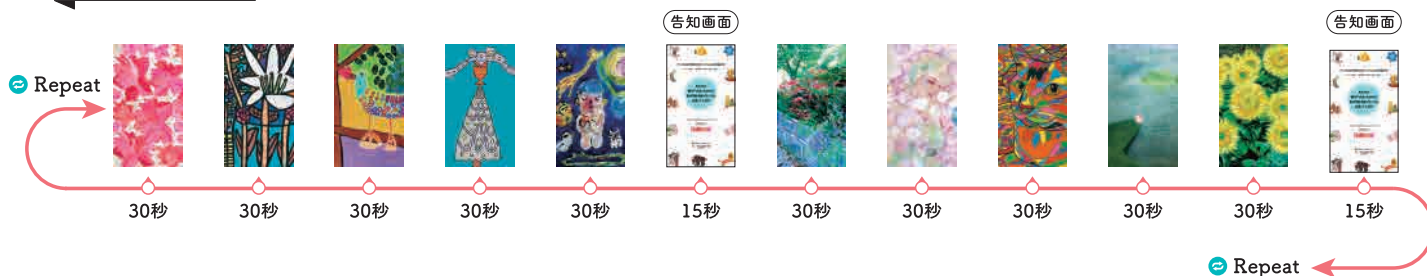


デジタルキャンバス配信イメージ

アート配信 毎月 **10** 作品 年間 **120** 作品 自動配信

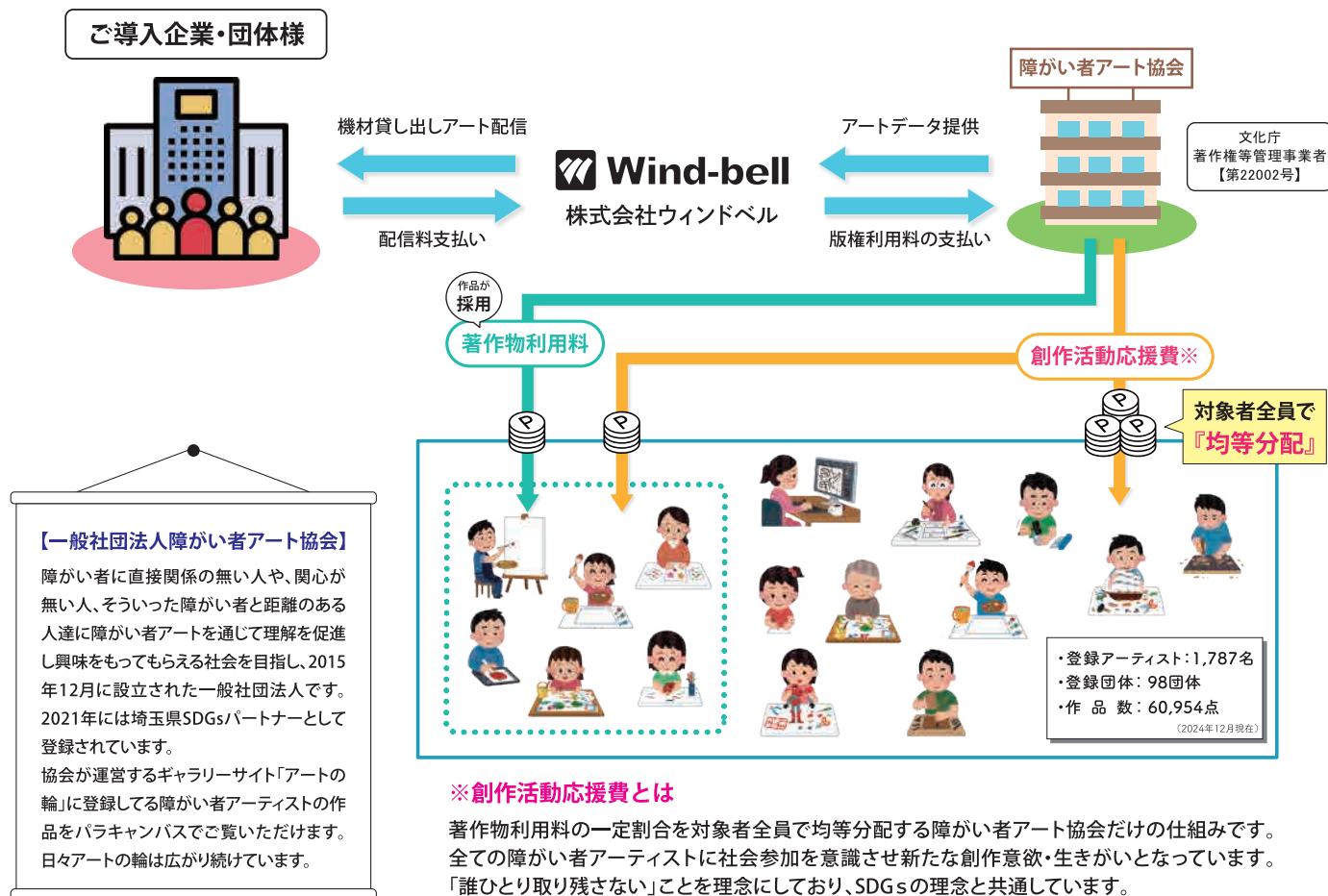
タテ配信イメージ

※ヨコ配信もございます



ParaCanvasのしくみ

版権利用料は創作活動応援費として対象者全員に分配されます



障がい者アート協会と他の団体の活動

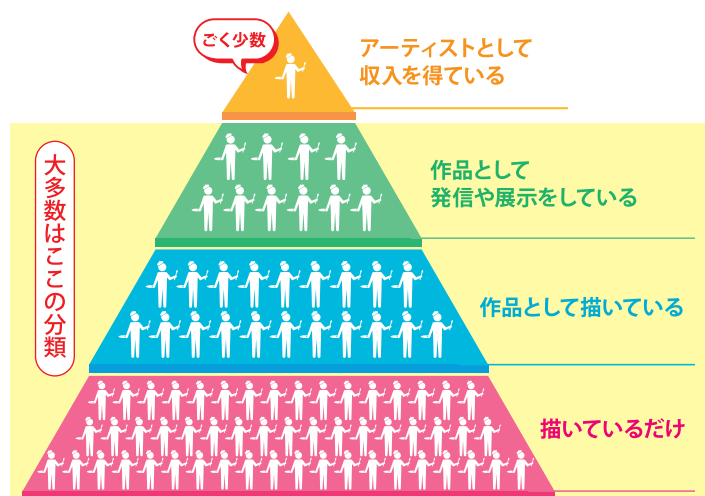
多くの障がい者アートを扱う団体は、優れたアーティストにスポットライトを当て世に送り出すという活動をしています。それは素晴らしい活動ですが、収入を得られるアーティストはごく一部です。

障がい者アート協会とParaCanvasの活動は障がい者アーティストとそれを応援する企業を増やし、全ての創作活動を行う障がい者アーティストの社会参加を実現し、対価を届け続けることで自立へと導く活動です。

また、「創作活動応援費」というベーシックインカムに似たしくみがあり、採用されなかった参加者全てにも対価を付けています。

障がいを持たれている方はこの取組みに、障がい種別・性別・年齢・国籍・信仰など全て不問でアート性の審査も無く全て無料で参加することができます。

ParaCanvasはアート活動と社会貢献・SDGsなど福祉の活動が融合された取組みです。



【国内における障がいがありながらも創作活動続ける人々の活動イメージ】

障がい者アーティストの声

ParaCanvasに採用されたアーティストから嬉しいコメントをいただきました

アーティスト：MIRIさん(東京都)

『作品が誰かの目に触れる機会を作っていただけて、それはとても私にとって生きがいに繋がります。心から感謝の気持ちでいっぱいです。』

アーティスト：kou kisaragiさん(和歌山県)

『私の絵も載せてもらえたらいいなと、ずっと思っていたのでとてもうれしいです。沢山の方々に見て頂けることを楽しみにしています。』

アーティスト：HiBiKiさん(神奈川県)

『この度は息子の絵をお選びいただきありがとうございます。絵は、彼の心の一端を知ることのできる数少ない方法のひとつです。目に留めていただけてとても嬉しいです。』

アーティスト：カタツムリさん(奈良県)

『このような多くの方々に観ていただく機会をいただいた事ですます「もっと描きたい!」「発信したい!」という気持ちになりました。この気持ちを胸に、これからもゆっくりと前に進み続けていこうと思います。』

アーティスト：山下重人さん(宮城県)

『作品を通じて多くの方達に少しでも障害者の可能性の輪が広がることを心から願っております。今後もこれに甘んじることなく、一筆一筆丁寧に魂を込めて表現してまいります。』

アーティスト：レイさん(新潟県)

『細々と自信なく描いている絵が、おかげ様で社会との繋がりになり、とても嬉しく思います。これからの創作活動の大きな励みになりました。』

アーティスト：吉野公賀さん(岐阜県)

『温かいご支援のおかげで前向きに活動することができており、感謝の気持ちでいっぱいです!サービスを通じて、多くの方々に想いを届けられたら嬉しいです。』

さりげなく、社会貢献やSDGsへの取り組みを告知できます

SDGs



1. 貧困をなくそう



8. 働きがいも経済成長も



9. 産業と技術革新の基盤をつくろう



10. 人や国の不平等をなくそう

SDGsへの取り組み

障がい者アート配信サービス『ParaCanvas』を取り入れて頂くと貴社のSDGsへの取り組みとしてSDGs目標1・8・9・10に取り組んでいると言え、社内や社外へその事実を発信していただけます。

【告知画面(タテver)】



アート配信料だけでご利用いただけます

月額のアート配信料だけでご利用いただけます！

障がい者アートをデジタルキャンバスで鑑賞いただけます。デジタルキャンバスはParaCanvas専用の配信モニターです。弊社から全て貸し出しいたしますので、初期費用はかかりません。配線は電源のみでご利用いただけます。

初期登録料

配信機器

[デジタルキャンバス]

専用回線

[Wi-Fiルーター]



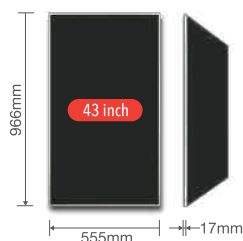
- 毎月の*アート配信料だけでご利用いただけます！
- イーゼル、専用回線(Wi-Fi)も無償貸し出し！
- 配線は電源のみでOK！

※アート配信料はお問い合わせください

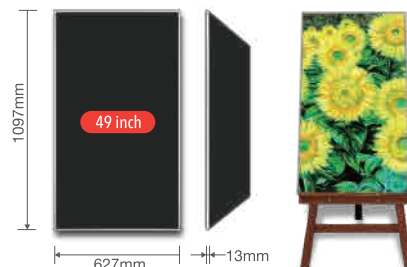
32インチ プラン



43インチ プラン



49インチ プラン



ParaCanvas導入事例

ホームページでも多くの導入企業様をご紹介します



イオンモール太田



アリオ深谷



アリオ北砂



アリオ八尾



株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ



武蔵の杜カントリークラブ



株式会社高浜



株式会社YAZAWA LUMBER



福田リニューアル株式会社



株式会社Cij



トヨタモビリティ東京株式会社



株式会社グロップ



平田機工株式会社



クオールホールディングス株式会社



アルファクラブ武蔵野株式会社



東京立正中学・高等学校

(敬称略・順不同)